

苫小牧市立清水小学校学校便り

清水の子



『未来を創造する
清水の子の育成』
◇学びを広げる子
◇思いやりあふれる子
◇たくましさみなぎる子

TEL 33-7285

Eメール simizu-es1@hokkaido.school.ed.jp

第 7 号 令和 5 年 9 月 2 5 日 発行

みんなで創りあげる表現の場「学芸会」

秋の澄み渡った青い空に、子どもたちの歌声、合奏などが響き渡っています。10月7日（土）に開催される学芸会の練習が本格的に始まりました。9月25日（月）からは、学芸会特別日課が始まり、練習にも熱が入っています。

昨年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、体育館への入場は、人数制限を設けて実施しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ引き下げられたことから、会場の人数制限を行わず、ご来賓の方もお招きして学芸会を行う予定です。

さて、毎年、当たり前のように行われている学芸会ですが、本校では、学芸会の目標を次のように設定しています。

- ① 日常の学習成果を力いっぱい表現する中で、豊かな感性や仲間を思いやる心を育てる。
- ② それぞれの役割に責任をもち、創意工夫しながら、一つのことを創りあげていく喜びを味わわせる。
- ③ 美しさや楽しさを味わいながら鑑賞する態度を養う。

当日の子どもたちが創り出す表現から、仲間を思いやる心や子どもたちの創意工夫、そしてやり遂げた達成感が見られるはずです。このような姿に注目し、今年度の学芸会をどうぞお楽しみください。

前期通知表の配付

国が定める学習指導要領が改訂され3年が経ちました。これからの時代、グローバル化や人工知能・AIなどの技術革新が急激に進み、いっそう予測困難になると言われています。ですから、学ぶ内容も学び方も保護者、地域の皆様が学生だった頃と比べ、大きく変わっています。

このような時代背景の中、子どもたちには自ら課題を見付け、自ら学び、考え、判断して行動し、よりより社会を切り拓いていく力が求められており、各教科等でこのような力が培われるように日々指導をしています。

10月2日には、子どもたち一人一人に前期の通知表を渡します。

通知表の中からお子様の成長や努力を知っていただき、後期の学びへのさらなる意欲へとつなげられるよう、お子様への声掛けをお願いします。